2015 年 7 月 29 日

報道関係各位

株式会社ネクストジェン
代表取締役　執行役員　社長　大西新二
東京都港区白金 1－27－6
（JASDAQ：3842）

ネクストジェン　ソフトウェア SBC の提供を開始
～ハードウェアの制約から解放された、完全ソフトウェア化を実現～

株式会社ネクストジェン（本社：東京都港区、代表取締役　執行役員　社長：大西　新二、以下ネクストジェン）は、このたび、ソフトウェア SBC（Session Border Controller）製品 NX-B5000 の提供開始を発表いたします。

これにより、これまで提供していた海外製品と併せて、豊富な SBC ソリューションのラインナップを有することになりました。

NX-B5000 は、VoIP（Voice over IP：音声通信を IP プロトコル上で行う技術）ネットワークで利用される電話の呼処理及びゲートウェイ装置で、NAT※1 機能による IP アドレス変換、音声が通るポートの動的制御（ファイアウォール機能）、DoS※2 攻撃に対する防御、マルチプロトコル対応、SIP※3 差分吸収とルーティング、帯域制御、ロードバランス機能、呼処理を継続した上での冗長性、トランスコーディング等の各種機能を備えており、国内通信事業者に多数の商用導入実績がある SBC です。

従来の製品では、音声処理に一部ハードウェアを使用しておりましたが、昨今の VoIP サービスの広がりと SDN/NFV※4 の対応を見据え、このたび汎用 IA サーバー上で動作する、完全なソフトウェア製品での提供に至りました。

【NX-B5000 ソフトウェア SBC の特長】

・運用中の SIP ソリューションを変更することなく、他装置との相互接続を実現
・SIP 信号処理と音声処理を分離したアーキテクチャで、シングル構成から分散構成まで対応
・ハードウェアの機能や保守・サポート制限にとらわれず、柔軟な運用が可能
・自社製の SIP スタック採用により、迅速な対応と保守サポートを実現
・従来の機能を踏襲しており、新規の導入だけでなく既存製品のリプレースにも対応
・キャリアグレードの高い信頼性を確保

NX-B5000 製品ページ
https://www.nextgen.co.jp/solution/carrier/smartphone/sbcnx-b5000.html

※1 NAT：Network Address Translation…IP アドレスを別の IP アドレスに変換する技術
※2 DoS：Denial of Service…サービスを妨害・停止させるもの（攻撃）
※3 SIP：Session Initiation Protocol…IP 電話などに使用される通信プロトコル
※4 SDN：Software-Defined Networking…ソフトウェアによりネットワークを動的に制御すること。
NFV：Network Functions Virtualization…ネットワーク機器の仮想化を実現すること。

【株式会社ネクストジェンについて】

ネクストジェンは創業以来、VoIP(ヴォイスオーバーIP)のエキスパートとして、大手通信事業者のシステムを支えてきました。通信事業者向けの大規模IPセントレックスの構築や、IP電話システムの相互接続等、先駆的なソリューションを提供し続けております。また、昨今はクラウドとスマートフォンを活用した、大手通信事業者と連携したクラウドPBXサービスや、企業向け通話録音管理システムのリリース、世界でもあまり類をみないSIP/VoIPセキュリティ診断サービスも提供しており、通信事業者向けソリューションだけでなく、一般法人向けソリューションとサービスも充実させております。

コーポレートサイト： http://www.nextgen.co.jp/

本件に関するお問い合わせ先
株式会社ネクストジェン キャリア事業本部
Tel：03-5793-3230
問い合わせフォーム：https://www.nextgen.co.jp/contact/form/1